



イマジン
ロータリー

2022~2023年度RIテーマ

R.I.会長

ジェニファー・ジョーンズ

RI第2620地区ガバナー

浅原 諒蔵

2022~2023

NO.2

事務所 沼津市八幡町15
〒410-0881 ビレッジ35 303号
☎(055) 963-0515 ①963-5202
例会会場 沼津市上土町100番地1
〒410-0802 沼津リバーサイドホテル
☎(055) 952-2411 ①952-2455
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30
会長 清 マ キ
幹事 渡 邊 秀 一
会報委員長 望 月 美 樹

再生紙を使用しております。

第3373回例会

2022.7.8

会長挨拶

会長 清 マキ

皆様こんにちは。今日はゴールド免許についてお話しします。違反をすると次の書き換えで「ブルー」になりますがいったい、いつ再びゴールドになるのでしょうか？

友人で「わざと紛失したことにして再発行してもらえばいいのか」と愚問をぶつけた人がいますが、データは残っているのですそれはあり得ません。数字「5年40日」を覚えて下さい。最後の違反から5年40日経った後の書き換えでゴールド免許に復活します。通常の人には免許証有効は5年間。軽微な違反(3点以下)が一度なら5年間の期限はそのまま、違反を2回やると次は3年の有効期限となります。例として更新の直後に3点以下の違反を1度だけやった人は次の5年後の書き換えでは40日足りずにブルー免許に。そのブルーはあと5年経たないとゴールドになりません。これが2回やった人ならブルーになった後は3年後の書き換えとなるのでゴールドになるのが早いということです。更に早くしたい人は最後の違反から5年40日経ったあたりで新しい免許(普通車の人が二輪免許を取るなど)を取る事です。ちなみに、一般では「5年」と言われているため、5年ちょっとで新しい免許を取り満面の笑顔で免許センターに行っても、あなたはちょっと足りないからブルーです、とは教えてくれません。データをひっくり返さないといけないので受付ではそのままスルー、結果、手にした免許証はブルーのままという残念なことになります。教習所の卒業証明書は1年間有効なのでゴールド免許を目指して新しい免許を取る人は、確実な計算をしてから待機をして免許センターに行くことをお勧めします。

ゲスト

佐野 和義様(富士宮・G補佐)、
前島 正容様(富士宮・G補佐事務局長)、
渡辺 一敏様(富士宮・G補佐事務局)

ピジター

成田みちよ君(沼津西)

米山記念奨学生

マドマン・ソピダ君

他RC出席

大石(昭)君(7.3米山学友会総会)

出席報告

欠席者(6名)

今田君、石川君、實石君、関君、
高原君、横溝君

会員総数	41名
出席計算に用いた会員数	41名
出席計算に用いた出席数	35名
出席率	85.37%
前々回の修正出席率	85.37%

プログラム

7月15日(金)

ガバナー公式訪問

ガバナー 浅原 諒蔵様

会員誕生日

望月 美樹君、三好 勝晴君、
海野 公彦君

7月22日(金)

祝日休会

7月29日(金)

出席表彰

ガバナー補佐期首訪問

2620地区第2グループガバナー補佐

佐野 和義

2022～23年度ジェニファー・ジョーンズR I会長のテーマは、IMAGINE ROTARYです。

世界にもたらされる変化を想像して大きな夢を想像して大きな夢を描き、その実現のためにRの力と繋がりを活かすことです。世界にもたらす変化とは、7つの重点分野です。

Rの力とは、ロータリアンが一人ひとり持っている物・熱意、情熱、経験、ノウハウ、技術相手を思う心、資金・ロータリアン同士のネットワーク、繋がりで。

R I会長よりの課題は

①Rにおける女性会員の割合を3割②適応と改革③変化を受け入れる(新クラブモデルの受け入れ)

イマジン・ロータリーが意味するものとは

・大切なのは、会員にとっての心地よさと配慮であってこれが会員の積極的な参加を促す。

・積極的な参加こそが、会員の維持にとって重要

・会員は何をRに期待しているのかを訪ねた上である責任を会員に与えることが必要。

・変化を受け入れることは、新しいモデルを受け入れること・革新的なクラブ、または活動分野に基づくクラブを2つ設立・ローターアクター1名を公共イメージコーディネーターに任命 複数の委員会委員と会長代理起用・2023年までに女性会員を30%以上・繋がりを活かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要がある

R Iの主要優先事項D E Iの理解と取り組み

・Diversity(多様性)：Rは、あらゆる背景をもつ人や幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎する

・Equity(公平さ)：Rは、クラブ会員の公平な扱いと機会の均等を保つよう努めています。

・Inclusion(インクルージョン)：Rは、あらゆる人が歓迎されていると感じ、尊重され、会員として大切にされるクラブの環境づくりに力を注いでいます。

このような事を踏まえて、

地区目標①会員維持・増強②Rブランドの強化③地域に根ざしたクラブ独自の奉仕活動は、会員増強の根源④R L Iの活用による人材の育成、次期リーダーの育成⑤米山記念奨学事業への参加支援を通じてクラブの活性化を図る⑥R財団への寄付と補助金の積極的な活用

⑦マイロータリー100%⑧米山梅吉記念館支援⑨ポリオ撲滅の歴史の1ページに⑩I T活用の促進⑪地区委員会、委員の積極的活用⑫地区事務所の機能充実等です。また地区運営方針「絆を深めて、R活動を再開しよう」

1. アフターコロナが現実視される2022～23年度は、クラブは独自の活動を復活させ、奉仕活動に注力しよう。懇親会などの親睦活動を通じて絆を深め、R活動を再開する。2. 奉仕活動こそ会員増強の根源 3. 公共イメージ向上は、地域に根ざしたクラブ独自の活動によってもたらされ、Rブランドの強化へと繋がる。4. 活動を復活させたクラブ支援

第1回クラブ協議会 ①

クラブ管理運営 リーダー 大村 愛美

RCの原点は例会にあります。各小委員会と連携を取り、毎回の例会が有意義なものになるよう心掛けます。当クラブは会員数減少という課題に直面し、従来の方針・運営方法の見直し検討も含め、時流にあったクラブ運営管理の模索も必要と思います。ご協力お願いします。

出席 職業奉仕を中心とするRCにとり、例会は欠かせない大切な場所であることを再認識し努めます。コロナ禍ですが、皆様のご協力をいただき100%出席を目指したいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

親睦 コロナ禍により、会員同士が顔を合わせることも難しく、柔軟な対応を迫られますが、「楽しいR」を取り戻すお役に立てればと思います。通常の活動の他、8月の前会長・幹事慰労会及び現会長・幹事激励会、12月の家族忘年会、職業奉仕委員会と合同の日帰り研修親睦旅行、他にも会員間の親睦を深めることのできる行事を開催できればと考えます。よろしくお願ひいたします。

会報 写真等を通しより多く情報を伝える紙面づくりをします。皆様に詳しく伝達するため発表される方・会員の皆様に原稿を依頼します。ご協力お願ひいたします。

【計画目標】①クラブ年間行事、連絡事項、委員会活動の情報を掲載②会員相互の親睦、情報交換としての紙面づくり③記録紙としての紙面づくり

プログラム コロナ禍で満足に例会が開催できない状態です。会員や会員の友人等からの卓話をメインにしていきますが、コロナがより収束すれば、外部卓話を検討していきます。よろしくお願ひいたします。

紙面の都合により、一部を要約して掲載しました。

幹事報告

1. 例会変更のお知らせ

富士宮…7月14日(木)はオンライン例会
7月21日(木)は休会

沼津西…7月28日(木)は夜間例会

2. 2023-24年度地区委員推薦依頼 到着

⇒卓上にて回覧

3. ロータリー文庫資料公開についてのご案内

⇒お問い合わせは事務局まで

4. 2022-23年度会員名簿・会報ファイル 配布

5. 「ロータリーの友」7月号 配布

6. 7月のロータリーレート 1ドル=136円

スマイル・ボックス

清君…佐野G補佐、前島様、渡辺様、ようこそおいでくださいました。本日は長丁場ですがよろしくお願ひいたします。

積君…新年度好調なすべり出で、良かったですね。

山口君…佐野G補佐、前島事務局長、ご苦労さまです。ご指導よろしくお願ひいたします。

野口君…結婚記念日のお祝いありがとうございます!毎年このお祝いで思い出し、事なきを得ております!

恒吉君…渡邊雅昭さん、沼津市民大学の紹介ありがとうございます。昨晚沼津の干物食文化についての講座(第1回)を大変楽しく受講しました。